

議 題

《 報 告 事 項 》

1 平成 28 年熊本地震災害義援金の募集について (福祉部)

- ・募金箱設置箇所 全 24 箇所 (詳細は別添資料のとおり)
- ・募 集 開 始 日 28 年 4 月 18 日 (月)
- ・募 集 期 間 当面の間, 募金箱を設置
- ・周 知 方 法 28 年 4 月 18 日 (月) プレス発表, ホームページ掲載
28 年 4 月 19 日 (火) まちなび掲載
*広報あしや: 5 月 15 日号掲載予定
- ・今 後 の 予 定 より多くの方からのご支援・ご協力をお願いするため, 今後, 開催予定の各種事業において, 当該義援金の募集の実施について検討をお願いする。別途, 担当課より実施事業について照会を行い, 集約の上, 当該実施事業については, ホームページへ掲載するとともに, 記者クラブへ情報提供を行う予定(募金箱の貸出しも行う)。

2 平成 28 年熊本地震への支援について (都市建設部)

- ・経 過 詳細は別添資料のとおり
- ・派遣職員数 消防職員 延べ 21 名, 市職員 延べ 33 名
- ・今後の方向性 (ア) 支援物資について
熊本市での物資受け入れが一旦中断されたため, 支援物資の供給も一旦中断
(1) 市からの支援物資 : アルファ化米, 水, オムツ等 約 914 千円
(2) 市民からの支援物資 : おむつ, 生理用品, トイレットペーパー, 食料, 水等
(イ) 派遣職員について
支援の進捗状況によって判断
- ・神戸市, 大阪市などの熊本市への支援状況やボランティアの状況
(1) 神戸市 4/20 (水) 第 1 次熊本市避難所支援隊 20 名を派遣
(2) 大阪市 熊本市東区の指定避難所での運營業務にかかる職員派遣 (常時 34 名, 延べ 102 名)
(3) 指定都市市長会全体では 4 月 20 日から 5 月 18 日まで, 延べ 492 名
(4) うまかなよかなスタジアムで行っている支援物資の仕分けボランティア受付については, 平成 28 年 4 月 21 日 (木) で終了, 平成 28 年 4 月 22 日 (金) からは, 熊本市災害ボランティアセンターで通常の災害ボランティア活動として受付開始。
- ・避難所数及び避難者数 熊本市: 避難所数 257 箇所, 避難者数約 49,376 名 (4/22 現在)
益城町: 避難所数 12 箇所, 避難者数約 7,315 名 (4/22 現在)

3 熊本地震に伴う市営住宅への被災者受入等について (都市建設部都市計画・開発事業担当)

- ・受入内容 地震に伴う被災者に対して, 希望者があれば, 市営住宅の一部を目的外使用として許可しようとするもの。
- ・目的外使用する市営住宅 (1) 戸数 : 2 戸
(2) 対象住宅 : 大東町住宅 16 番 2 号棟 (3 階建て), 16 番 5 号棟 (5 階建て)
(3) 住戸タイプ : 3DK (3 人世帯用)
- ・28 年 4 月 21 日 (木) から対応可能

4 芦屋市被災地支援対策本部会議報告 (上下水道部)

- ・水道の被害状況 詳細は別添資料のとおり
- ・応急給水の実施状況 現時点で、全国の水道事業者の実施状況は下記のとおり。
108 台の給水車を確保、88 台が応急給水を実施、20 台が待機中。
- ・技術職員等の派遣 (1)4 月 20 日、日水協本部より、50 名の土木技術職員の派遣依頼。
(九州 20 名、中四国 6 名、関西 6 名、中部 3 名、関東 15 名)
(2) 関西 6 名のうち、阪神水道企業団 3 名、大阪市から 3 名、派遣する。
(3) 日本水道協会からの追加支援要請は、21 日・22 日ともになし。
- ・復旧工事 熊本市内：管工事業者 200 人で仮復旧工事を施工中。管工事業者 40 名を要請中
熊本市外：被災地以外より管工事業者 4 人に対応、さらに管工事業者 12 名を要請中
- ・市民への広報の充実 被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関してきめ細やかな情報発信を行う

5 平成 28 年熊本地震における緊急消防援助隊の出動状況について (消防本部)

- ・出動経緯 連続で発生した地震により迅速な対応が求められるなか、総務省消防庁長官から緊急消防援助隊兵庫県隊に対し出動指示、これを受け芦屋市から救急部隊を派遣したもの。
- ・出動隊 芦消 90 (災害対応特殊救急自動車)
- ・出動隊員及び活動状況等 詳細は別添資料のとおり

6 保健師の派遣について (こども・健康部)

- ・保健師の派遣については、要請があり次第、派遣できる体制が準備できている。

7 職員の派遣について (上下水道部)

- ・職員の派遣については、要請があり次第、派遣できる体制が準備できている。

平成28年4月22日
福 祉 部

平成28年熊本地震災害義援金の募集について

平成28年4月14日に発生した熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震により、熊本県益城町を中心に大きな被害がでています。

この災害で被災された方々を支援するため、本市も、下記のとおり、義援金を募集します。

1 募金箱設置箇所（全24箇所）

本庁舎北館受付，市議会事務局，市長室，市民課，福祉部，こども・健康部，経済課，教育委員会，芦屋病院，保健福祉センター，保健センター，市民センター，図書館，体育館・青少年センター，谷崎潤一郎記念館，美術博物館，打出教育文化センター，海浜公園プール，上宮川文化センター，ラポルテ市民サービスコーナー，男女共同参画センター，潮芦屋交流センター，社会福祉協議会，市民活動センター

2 募集開始日

平成28年4月18日（月）

3 募集期間

当面の間，募金箱を設置します。

4 周知方法

平成28年4月18日（月） プレス発表，ホームページ掲載

平成28年4月19日（火） まちナビ掲載

*広報あしや：5月15日号掲載予定

5 今後の予定

より多くの方からのご支援・ご協力をお願いするため，今後，開催予定の各種事業において，当該義援金の募集の実施について検討をお願いします。

別途，担当課より実施事業について照会を行い，集約の上，当該実施事業については，ホームページへ掲載するとともに，記者クラブへ情報提供を行う予定です（募金箱の貸出しも行います。）。

問い合わせ先

●福祉部社会福祉課 内線 2591 2592

直通 0797-38-2153

平成28年熊本地震への支援について

【経過】

平成28年4月14日（木）21:26

平成28年熊本地震 発生

平成28年4月15日（金）

熊本市役所に支援を打診。

平成28年4月16日（土）～22日（金）

救急消防援助隊を第1陣、第2陣の各3名・計6名を派遣

平成28年4月17日（日）

熊本市より、アルファ化米と水の支援要請あり。

平成28年4月18日（月）

- ・市本庁舎ほか市関連施設24か所において義援金の募集開始。
- ・芦屋市民からの支援物資の受け入れ開始。

平成28年4月18日（月）18:00

アルファ化米、水、オムツ等の支援物資と職員3名が第1陣派遣職員として出発。

平成28年4月19日（火）9:00

職員4名が第2陣派遣職員として出発。（現地で第1陣と合流、共同で現地作業の支援）

平成28年4月19日（火）13:10

第1陣が別府市役所に到着、見舞状贈呈。

平成28年4月19日（火）17:00

第2陣が熊本市役所に到着、見舞状並びに災害見舞金贈呈。

平成28年4月20日（水）～22日（金）12:00まで

熊本県民総合運動公園陸上競技場「うまかな・よかなスタジアム」にて支援物資の積み下ろし及び仕分け作業に従事。

平成28年4月22日（金）10:30

職員5名が第3陣派遣職員として出発。14:00頃現地に到着予定。第1・2陣から引継ぎ。

平成28年4月23日（土）9:00

第1陣より、市長への活動報告予定。

【4/22までの芦屋市からの派遣職員数】

消防職員 延べ21名

市職員 延べ33名

【今後の方向性】

・支援物資について

熊本市での物資受け入れが一旦中断されたため、支援物資の供給についても一旦中断する。

(1) 市からの支援物資 : アルファ化米、水、オムツ等 約914千円

(2) 市民からの支援物資 : おむつ、生理用品、トイレットペーパー、食料、水等

・派遣職員について

支援の進捗状況によって判断。

【神戸市・大阪市などの熊本市への支援状況やボランティアの状況】

(1) 神戸市

4/20（水）第1次熊本市避難所支援隊20名を派遣。

(2) 大阪市

熊本市東区の指定避難所での運營業務にかかる職員派遣（常時34名，延べ102名）

(3) 指定都市市長会全体では4月20日から5月18日まで，延べ492名

(4) うまかなよかなスタジアムで行っている支援物資の仕分けボランティア受付については，平成28年4月21日（木）で終了，平成28年4月22日（金）からは，熊本市災害ボランティアセンターで通常の災害ボランティア活動として受付開始。

【避難所数及び避難者数（4/22現在）】

(1) 熊本市 避難所数 257箇所 避難者数 約49,376名

(2) 益城町 避難所数 12箇所 避難者数 約7,315名

平成28年4月22日
芦屋市被災地支援対策本部

熊本市への災害応援職員の派遣（第3陣）について

4月14日に発生した地震により被害を受けた熊本市に引き続き下記のとおり本市職員を派遣します。

記

- 1 派遣先 熊本県熊本市
- 2 派遣期間 平成28年4月22日（金）～4月25日（月）
- 3 派遣職員 5名
- 4 業務内容 救援物資の整理
- 5 その他
 - (1) 派遣にあたり、4月22日（金）10時30分、市役所消防庁舎前にて出発式を実施します。
 - (2) 4月19日から派遣している職員は、救援物資集積所である「うまかな・よかなスタジアム」にて物資の積み下ろし及び仕分け業務に当たっています。

以上

(問い合わせ先)
芦屋市役所 都市建設部
防災安全課 津賀
TEL 0797-38-2093

芦屋市被災地支援対策本部会議報告資料

1 水道の被害状況 (4/21 09:00 現在)

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
熊本市	326,873 戸	約 500 戸	4/21～500 戸	基幹送水管が破損。現在応急復旧済み。配水池への注入中（一部断水）。 ほぼ復旧（500 戸は、雨により工事中断中）
全県合計	445,421 戸	32,099 戸		

- ★益城町（ましきまち）：9,800 戸
- 御船町（みふねまち）：4,900 戸
- 南阿蘇村 : 1,889 戸
- 阿蘇市 : 4,600 戸

2 応急給水の実施状況

- 熊本市等からの給水車の派遣要請に対し、全国の水道事業者が、
現時点で 108 台の給水車を確保、
88 台が応急給水を実施。
20 台が待機中。

3 技術職員等の派遣

- 日本水道協会より技術系職員の要請。
 - ・ 4 月 20 日、日水協本部より、別添のとおり全体で 50 名の土木技術職員の派遣依頼。
 - ・ 九州 20 名、中四国 6 名、関西 6 名、中部 3 名、関東 15 名
 - ・ 関西 6 名のうち、阪神水道企業団 3 名、大阪市から 3 名、派遣する。
 - ・ 日本水道協会からの 追加支援要請は、21 日・22 日ともになし。

4 復旧工事

- ・熊本市内では、管工事業者 200 人体制で仮復旧工事を施工中。さらに管工事業者 40 名を要請中。
- ・熊本市外では、被災地以外より管工事業者 4 人で対応、さらに管工事業者 12 名を要請中。

5 市民への広報の充実

- ・被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関して きめ細やかな情報発信を行う。

以上

平成28年熊本地震における緊急消防援助隊の出動状況について

1 出動経緯

下記の連続で発生した地震により迅速な対応が求められるなか、総務省消防庁長官から緊急消防援助隊兵庫県隊に対し出動指示、これを受け芦屋市から救急部隊を派遣したもの。

平成28年4月14日（木） 21時26分 震度7 熊本県益城町
震度6弱 熊本県東区, 西区, 南区
平成28年4月16日（土） 1時25分 震度7 熊本県熊本地方（後日震度訂正）

2 出動隊

芦消90（災害対応特殊救急自動車）

3 出動隊員及び活動状況等

(1) 第1次派遣隊（救急隊） 3名

平成28年4月16日（土） 7時30分 派遣決定
9時00分 芦屋市出発式
平成28年4月17日（日） 1時14分 野営地到着（熊本県山鹿市山鹿消防署）
10時00分 活動拠点到着（熊本市東区）
住民の安否確認, ローラー作戦実施
平成28年4月18日（月） 7時55分 活動拠点（熊本市東区）
平成28年4月19日（火） 19時45分 山鹿消防署引揚 バス移動
平成28年4月20日（水） 8時00分 芦屋市帰任式
8時20分 山中市長, 佐藤副市長への帰任報告

(2) 第2次派遣隊（救急隊） 3名(交代要員)

平成28年4月18日（月） 13時30分 芦屋市出発式
17時30分 大阪泉大津港出航（阪九フェリー）
平成28年4月19日（火） 6時00分 北九州市門司港到着 バス移動
10時30分 野営地到着（山鹿消防署）
平成28年4月19日（火） 21時30分 山鹿消防署待機
平成28年4月20日（水） 9時30分 熊本市内パトロール（東区中心）
17時30分 阿蘇市高森町 湧水トンネル公園へ転戦
22時35分 指揮隊及び救助隊9隊で南阿蘇村崖崩れ現場で
行方不明者の捜索活動実施
平成28年4月21日（木） 5時00分 活動終了
15時03分 宿営地へ出発（福岡市消防学校）福岡市早良区
本隊は翌朝の22日に帰路に就き, 夕方に芦屋市
到着予定

(3) 第3次派遣隊（救急隊） 3名(交代要員)

派遣中止決定（4月20日 19時15分）

以 上